

一般会計

予算額 431 億 2,791 万円

(繰越明許費繰越額 21 億 2,791 万円含む)



財政公表

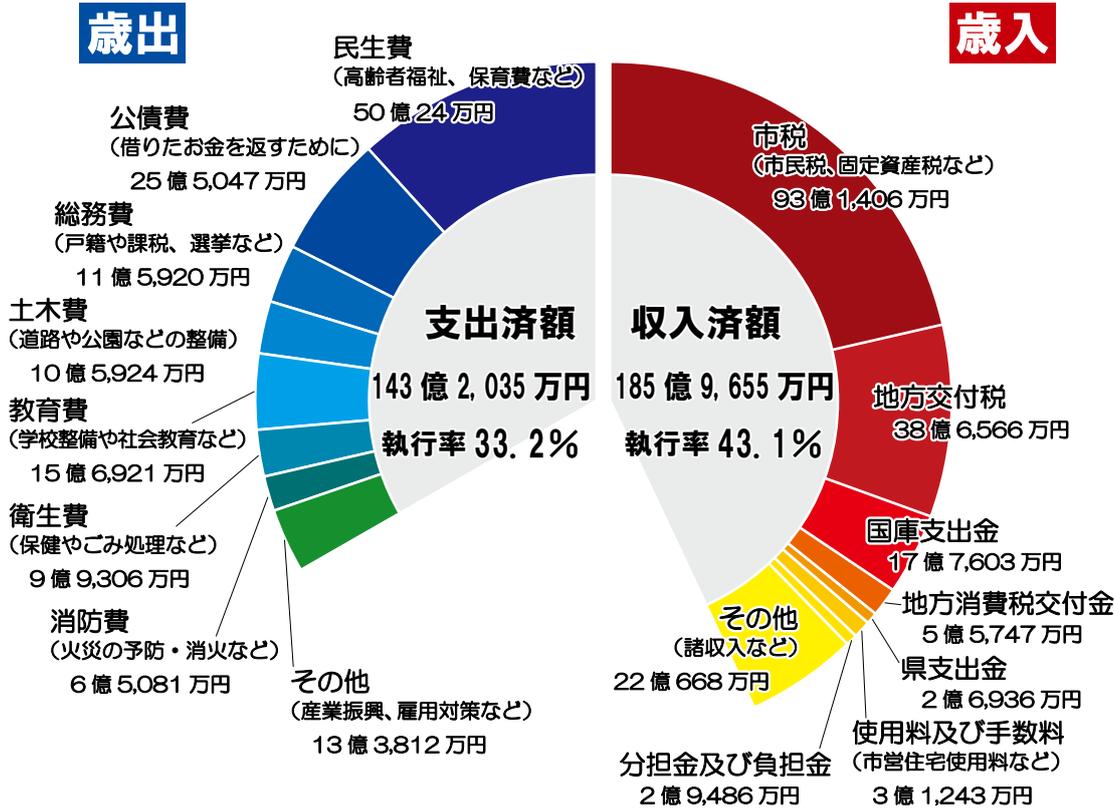
平成 26 年度
上半期

9 月末現在の一般会計の予算額は、補正予算や前年度からの繰越分を含め 431 億 2,791 万円となっており、前年同期比では 32 億 9,890 万円の増となっています。

収入済額は、前年度の上半期と比較して、市税が約 2 千万円減となっているものの、地方交付税やその他の収入が増え、全体では約 8 億 2 千万円の増収となっています。

支出済額は、民生費で約 4 億 2 千万円増となっていますが、公債費や消防費などで減となっており、全体では約 1 億 3 千万円の増で推移しています。

予算執行に際しては、今後も、最小の経費で最大の効果が得られるよう努めます。



平成 26 年度上半期の主な実施事業

民生費

- 地域生活支援事業
- 子育て世帯臨時特例給付金事業

総務費

- 市発足 10 周年記念事業
- 園庭・校庭等芝生化事業
- 地域コミュニティ活性化事業

土木費

- 浸水対策事業
- 塩谷・小山線街路改築事業
- 住宅リフォーム助成事業
- 川之江地区整備事業

教育費

- 国民体育大会準備事業
- 書道パフォーマンス甲子園
- 長津公民館新築事業
- 小中学校施設耐震化事業

衛生費

- 乳児紙おむつ支給事業
- クリーンセンター整備事業

消防費

- 災害対策施設整備事業 (備蓄品等整備)
- 消防団詰所等改修工事

商工費

- 企業立地促進事業
- 基幹産業振興事業
- 具定展望台整備事業

農林水産業費

- 農業振興センター建設事業
- 愛媛県植樹祭開催

みなさんが納めた税金がどのように使われ、市の財政がどのようになっているか知っていただくため、平成 26 年度上半期 (4 月 1 日～9 月 30 日) の市の財政状況をお知らせします。

■問い合わせ先 財政課 28・6007

●市民一人が負担した市税 102,129 円

市民税
30,495 円



固定資産税
65,575 円



軽自動車税
2,429 円



市たばこ税
3,625 円



入湯税
5 円



一般会計を
市民一人当たり
に計算すると…

●市民一人に使われた予算 157,023 円

※平成 26 年 9 月末現在の住民基本台帳人口 91,199 人を基に計算

総務費
12,711 円



民生費
54,828 円



衛生費
10,889 円



商工費
7,053 円



農林水産業費
4,300 円



土木費
11,615 円



消防費
7,136 円



教育費
17,206 円



公債費
27,966 円



その他
3,319 円



特別会計

■特別会計は、特定の事業を行う場合に一般会計と区分して経理する会計です。



- ※港湾上屋事業は、
繰越明許費繰越額 2,076 万円を含む
- ※西部臨海土地造成事業は、
継続費通次繰越額 2,055 万円を含む
- ※寒川東部臨海土地造成事業は、
繰越明許費繰越額 501 万円を含む
- ※下水道事業は、
繰越明許費繰越額 1 億 3,176 万円を含む

会計名	収入済額	支出済額	差引額
国民健康保険事業	39 億 8,646 万円	42 億 8,302 万円	△ 2 億 9,656 万円
国民健康保険診療所事業	1,975 万円	7,429 万円	△ 5,454 万円
介護保険事業	32 億 9,647 万円	38 億 597 万円	△ 5 億 950 万円
住宅新築資金等貸付事業	356 万円	3,182 万円	△ 2,826 万円
公共用地先行取得事業	0 円	1,621 万円	△ 1,621 万円
福祉バス事業	81 万円	603 万円	△ 522 万円
港湾上屋事業	3 億 844 万円	1 億 5,076 万円	1 億 5,768 万円
西部臨海土地造成事業	11 億 3,434 万円	4 億 3,556 万円	6 億 9,878 万円
金子地区臨海土地造成事業	1 億 5,809 万円	314 万円	1 億 5,495 万円
寒川東部臨海土地造成事業	10 億 2,919 万円	7 億 7,610 万円	2 億 5,309 万円
下水道事業	3 億 3,130 万円	10 億 4,063 万円	△ 7 億 933 万円
駐車場事業	1,846 万円	631 万円	1,215 万円
介護サービス事業	2 億 1,891 万円	3 億 7,150 万円	△ 1 億 5,259 万円
簡易水道事業	2,866 万円	2,882 万円	△ 16 万円
介護予防支援事業	1,445 万円	2,265 万円	△ 820 万円
後期高齢者医療保険事業	3 億 8,091 万円	3 億 9,283 万円	△ 1,192 万円
財産区管理会	5,285 万円	27 万円	5,258 万円
合計	109 億 8,265 万円	114 億 4,591 万円	△ 4 億 6,326 万円

公営企業会計

■公営企業会計は、民間企業と同じように、事業で収益を上げて、運営されている会計です。

会計名		収入	支出
水道事業	収益的	9 億 7,770 万円	4 億 5,229 万円
	資本的	1 億 6,588 万円	12 億 6,225 万円
簡易水道事業	収益的	5,815 万円	3,179 万円
	資本的	952 万円	2,785 万円
工業用水道事業	収益的	19 億 8,134 万円	8 億 3,176 万円
	資本的	0 円	9 億 6,546 万円

市の財産

土地	建物	立木
42,126,332 ㎡	590,544 ㎡	1,105,526 ㎡
基金	出資金	
120 億 6,961 万円	20 億 5,762 万円	

一時借入金の残高 … 一時借入金はありません

市債の残高

■市の借金は毎年着実に減少しています。今後も借金の総額を減らすことで、財政運営の健全化に努めます。

会計名	金額	前年同期	前年比較
一般会計	488 億 6,743 万円	457 億 6,543 万円	31 億 200 万円
特別会計	331 億 5,330 万円	363 億 7,279 万円	△ 32 億 1,949 万円
水道事業会計	75 億 9,178 万円	82 億 5,813 万円	△ 6 億 6,635 万円
簡易水道事業会計	4 億 2,488 万円	4 億 6,270 万円	△ 3,782 万円
工業用水道事業会計	270 億 6,049 万円	287 億 7,160 万円	△ 17 億 1,111 万円
合計	1,170 億 9,788 万円	1,196 億 3,065 万円	△ 25 億 3,277 万円

●市民一人当たりの借入残高

平成 25 年度上半期
130 万円



平成 26 年度上半期
128 万円

